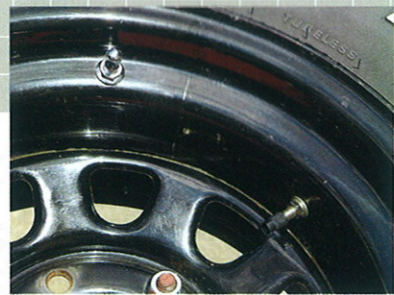


Rock Crawling

究極の4駆遊び

どんなホイールでも組み付けは可能だが、インナービードロック内部のチューブにエアを充てるためのバルブを開ける必要がある。写真下側のバルブがそのバルブだ。



ケブラー繊維でできているインナービードロックは、空気が入っていないと柔らかい。内部のチューブにエアを入れることで、圧力から非常に硬くなる。



写真では見えにくいですが、タイヤのビードの内側をインナービードロックが押しつけることで、ホイールとの間でビードは挟み込まれ、バルブがなくなるという仕組み。もちろん反対側のビードも同様。



インナービードロックに挟み込まれている2本の布のようものは、ここで隙間を作ってタイヤ側に空気を充てるためのもの。ここをタイヤ側のバルブ位置に合わせてるように組み付ける。



空気を抜いて手でめくってみると、内部のチューブの存在が確認できる。指で触れている黒い部分がビードを内側から押しつける部分だ。

「チューブを入れて……」と考える。でも実際には、ロックで設定する超低空気圧では、チューブを入れても落ちる時は落ちるのだ。そこでいよいよコイツの出番となる。

「軽くて丈夫で使い勝手が良く、ビードもガツリとロック！」
タイヤの中に入っているオレンジ色の部品に注目。これはStaun (スターン) というメーカーの「Internal Beadlock」(日本ではインナービードロックと呼んでいる) というもの。ロックの本場アメリカでは、すでにリリースされているので読者の中には知っている人もいると思うが、ようやく日本でもその販売が開始されたのだ。

このインナービードロックは、その名の通り、タイヤの内側からビードを固定するというもの。通常のビードロックホイールが、ビードを外側から固定するのに対して、これは内側から、しかもタイヤの表側と裏側の両方のビードをガツリと固定するものなのだ。つまり表側と裏側のホイールとインナービードロックにより、ビードは完璧に抑えつけられ、いくら低空気圧で使用しても、ビードは全くズレないのだ。

写真だけではその構造が分かりにくいかもしれないが、インナービードロックはケブラー繊維でできていて、その内部にチューブを備える構造を持つ。そのチューブに空気を入れなければ柔らかいモノなのだが、内部のチューブに空気を充てずれば、その圧力から非常に硬くなるようにできている。

インナービードロックは、基本的にはどんなホイールでも使用することができ

Rock Crawling Information

JIM-ROCK 2007
ジムニーで参加できるロッククロウリングで2インチアップ以上なら参加可能。トリアルエキスパート、ビギナー大歓迎。70台限定。
開催日：9月9日(日)
開催場所：奈良トリアルマウンテン (奈良県宇陀市榛原区高井207)
料金：6,300円
問い合わせ：奈良トリアルマウンテン 津田匡則 0745-82-7737

ベーシックロック2007第2戦
ビギナーを対象としたナンバー付き車両でも参加可能なロッククロウリング大会[BASIC ROCK (Bロック)]の第2戦を開催。
開催日：9月30日(日) 予定
開催場所：奈良トリアルマウンテン (奈良県宇陀市榛原区高井207)
問い合わせ：日本ロッククロウリング協会 (JRCA) 0745-82-1011 http://www.rockcrawling.jp/

第3回球磨ロッククロウリング大会
九州は熊本県の球磨にある常設ロックセクションにて、恒例イベント「球磨ロッククロウリング」が今年も開催される。
開催日：10月7日(日) 予定
開催場所：球磨ロック会場
問い合わせ：球磨ロッククロウリング事務局 0967-24-2287

ロッククロウリング エクストリーム2007第2戦
本格的ロッククロウリングイベント「ロッククロウリングエクストリーム2007」の第2戦を開催。全国から選りすぐりのハイスペック・ハイパワーマシンによる熱い戦いが、奈良トリアルマウンテンの常設ロッククロウリングセクションで繰り広げられる。
開催日：10月21日(日)
開催場所：奈良トリアルマウンテン (奈良県宇陀市榛原区高井207)
観戦入場料：大人1,000円 中学生未満500円 小学生未満無料
主催：日本ロッククロウリング協会 (JRCA)
問い合わせ：0745-82-1011 http://www.rockcrawling.jp/

商品	サイズ(Standard Wheel)	税込・送料別(1本)	税込・送料別(Set)
SBL146	14d x 5.5-6.5w	¥25,000	¥75,000
SBL156	15d x 6-6.5w	¥25,000	¥80,000
SBL1578	15d x 7-9w	¥25,500	¥80,000
SBL151012	15d x 10-12w	¥26,000	¥85,000
SBL166	16d x 6-6.5w	¥25,000	¥80,000
SBL1678	16d x 7-9w	¥26,000	¥82,500
SBL161012	16d x 10-12w	¥26,500	¥88,000
SBL16.578	16.5d x 7-9w	¥26,500	¥85,000
SBL16.51012	16.5d x 10-12w	¥27,000	¥90,000
SBL1778	17d x 7-9w	¥26,500	¥85,000
SBL171012	17d x 10-12w	¥28,500	¥95,000
ST1878	18d x 7-9w	¥28,000	¥94,000
SBL2079	20d x 7-9w	¥31,000	¥99,000
SBL201012	20d x 10-12w	¥33,000	¥109,000

サイズ&価格表



Rock Crawling Section. 4

エクストリーム パーツ

EXTREME PARTS

ハードなセクションの攻略に欠かせない ロッククロウラー アイテムが上陸 アイテムが上陸 待望の

よりハードな走りを求める走り屋達の注目を集めそうなアイテムを「ロッククロウリング エクストリーム 2007」の会場で発見。それは、街乗りでも違和感なく走ることができる便利なビードロックシステムだ。

REPORT: 浦野雅樹 PHOTO: 内田隆雄
取材協力: Japan 4x4 (ジャパン4x4)
TEL 078-923-3518 http://www.japan4x4.com/

STAUN Internal Beadlock

スターン インターナルビードロック



一般的なビードロックホイールの場合、タイヤの表側のビードのみをリングでロックするので、裏側は普通のホイールと同じ状態になる。

「ロックで大きな力を発揮するビードロックホイールだが……」
本格的なロックステージを走破するためには、タイヤのエアダウンは欠かせない。そしてエアダウンには、常にビード落ちのリスクが付きまとう。これらは、走り屋なら誰でも知っていることだ。そこで、そんなリスクを負うことなく思う存分エアダウンするためには、タイヤを低空気圧で使用してもビード落ちの心配がない、ビードロックホイールを使うのが現在の常識となっている。

ビードロックホイールとは、タイヤのビード部分をホイールとリングでガツリと挟み込んで固定し、タイヤを低空気圧で使用しても、ビードがズレずにビード落ちを防ぐもの。つまりはエアダウンの際の必需品といえるのだ。

しかし、そんなビードロックホイールにもデメリットがいくつかある。例えば、ビードを挟み込まなければならぬ構造上、どうしてもホイールが重くなる。また、これも構造的な問題なのだが、ホイールバランスが非常に取りにくいということ。まだまだある。サイズが限られたものしかラインアップされていないので、車種別にマッチングを取ることが難しいこと。そして、これが一番重要なことなのだが非常に高価なプライスがつけられていること。ハードなロックを攻略するためには欠かせないビードロックホイールだが、メリットがあればデメリットも存在しているというものなのだ。

では、ビードロックホイール以外に、エアダウンした時のビード落ちを防ぐ手段はないのか? と考えると、通常では